

HYBRID-RC構法

柱に鉄筋コンクリートを梁に鉄骨を用いる適材適所の技術

お客様のメリット

- 鉄筋コンクリート造建物に比べ、柱間隔を大きくできます
- 鉄骨造の建物に比べて揺れにくくできます
- 商業施設、物流施設、駐車場等を低コスト・短工期で実現

本構法は、鉄筋コンクリートと鉄骨のそれぞれの長所を組み合わせ、柱に鉄筋コンクリートを、梁に鉄骨を用いています。

その結果、鉄筋コンクリート造建物に比べ、スパンの拡大、建物重量の軽減、現場作業の省力化を実現します。また、鉄骨造の建物に比べて揺れにくいといった特長があります。



柱梁接合部鉄骨の取り付け状況



建築技術性能証明書

※ 本構法は 2010 年 5 月 18 日に(財)日本建築総合試験所の「建築技術性能証明(第10-05号)」を取得しています。